

新型コロナに立ち向かう関西企業

【第8回】ストレッチャー用ビニールカバー開発、医療従事者を守る 株式会社エーディエフ

アルミニウムフレームメーカーのエーディエフは、医療従事者を感染リスクから守るストレッチャー用のビニールカバー装置や、飲食店向けの飛沫感染防止用ビニールパーテーションを開発した。時代の変化にいち早く反応し、社会の「あったらいいな」を実現すべく、日々製品開発に取り組む当社代表の島本敏氏にお話を伺った。

アルミ製品で“想い”を具現化

当社は設立以来、オーダーメイドを軸にアルミニウムフレームから派生する製品をつくり続けてきた。アルミニウム・デザイン・ファクトリーの略である社名の通りアルミを用いて、世の中にないものを企画・開発し、ニーズに応えた製品をカタチにすることで、社会の困りごとを解決する。

主力製品である折り畳み式の物流ボックス「Dan Cargo (ダンカーゴ)」は、組み立てが容易で段積み可能な強度を持ち、食品・医療品・化粧品メーカーに納入実績が多い。また、設置工事の必要がないワークルールの「簡易ルーム」、密閉空間をつくれる「簡易クリーンルーム」も半導体・液晶・医薬品メーカーから引き合いが強く、同社を代表するブランドとなっている。

「他社と同じものをつくらない。常識にとらわれない発想力で、世界をあとと驚かせるものをつくる」が島本社長の信条。当社のセールスエンジニアも「挑戦心」「変化自在」「お客様に感動を」という3つの言葉が記されたカードを携帯して仕事にあたり、ニーズの発掘、課題解決に挑んでいる。



代表：島本 敏氏

飛沫感染対策商品、続々開発

今回、コロナ禍での医療現場の混乱を受けて開発した製品が、ストレッチャー用ビニールカバー装置。この装置は、患者を搬送するストレッチャーに簡単に装着することができ、アルミ製のフレームについてのカーテン式ビニールで患者の頭部を囲み、切り込みから医師たちが手を入れて処置が可能。手元の自由度を確保し、そのうえ搬送時の感染を防止することができる。

また、病院や役所などの待合室用ベンチに使うパーテーションや、飲食店向け製品としてカウンター席・テーブル席問わず取り付け可能な飛沫感染防止用パーテーション「パテンジャー」などを開発。いずれも、顧客・現場の要望を可能な限り反映させ、手軽で使い勝手が良く、そのうえコストを抑えて導入しやすい製品づくりに努めた。

島本社長は「創意工夫によるものづくりが好きで、顧客に感動を与える夢を持ち、実現させたいという社員ばかりです」と話す。社員全員が切磋琢磨し、高い意識を共有する当社は、今後もあらゆる顧客の「あったらいいな」を実現していく。

(取材・文/田中秀明)



ストレッチャー用
小型 HEPA フィルター付
ビニールカバー

ストレッチャー用小型HEPAフィルター付ビニールカバー

(株) エーディエフ

TDB企業コード：582019891

法人番号：4120001106763

所在地：大阪府大阪市西淀川区福町1-1-22

TEL：06-6474-9995

設立：1999年2月

代表：島本 敏氏

従業員：23名

事業内容：アルミ製チャンネル材やパイプを用いたクリーンルームなどの製造

HP URL：https://adf-al.com/